

陸前高田発

アメフト体験教室

被災地の子どもたちにアメリカンフットボールの楽しさを知ってもらおうと、体験教室が陸前高田で開かれました。広田小学校の5年生24人が参加。先生役は日本一に7度輝いた社会人アメリカンフットボールのチーム「オービックシーガルズ」の選手やコーチ6人です。教室では「フラッグフットボール」というゲームを楽しみました。子どもたちは授業でフラッグフットボールを経験していますが、強豪チームの選手たちに教わったことで、ゲームの楽しさや奥深さをさらに感じた様子でした。(7/10 ニュースエコー)



岩泉発

新小本トンネル貫通



三陸沿岸道路「田老岩泉道路」の新小本トンネルが貫通しました。津波で被災した岩泉町小本地区の復興に大きな役割が期待されています。新小本トンネルは延長1134メートル。掘削開始から1年余りと言うスピードで貫通しました。岩泉町では三陸沿岸道路を中心とした復興まちづくりに取り組んでいて、沿道には住まいや学校の建設も進んでいます。新小本トンネルは2017年度の供用を目指しています。

(7/10 ニュースエコー)

宮古発

被災 震災から4年4か月

東日本大震災の発生から4年4か月。沿岸の被災地では警察による行方不明者の集中捜索が行われました。このうち宮古市田老地区では宮古警察署の署員22人が、夏の日差しが照りつける中、手がかりがないか海岸線を懸命に捜索しました。県によりますと震災による県内の犠牲者は先月末現在、関連死を含め5125人で、いまだ1129人の行方がわからないままです。



(7/11 ニュース)

大船渡発

三陸サイコー商店会



震災後、プレハブ仮設店舗で営業を続けてきた大船渡市三陸町越喜来の「三陸サイコー商店会」が仮設店舗のほど近くに本設の店舗を再建しました。オープニングイベントには地域の人たちが大勢訪れ、餅まきや郷土芸能で再建を祝いました。商店会には地元の人たちが気軽に集まることのできる集会所も整備され、地域の核となるコミュニティの場を目指します(7/12 ニュース)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんが、7月31日(金)と8月1日(土)の2日間開催される「三陸・大船渡夏まつり」について伝えてくれました。初日の31日のみどころは『海上七夕』の湾内巡航。また大沢桃子さんらによる歌謡ショーも開催。8月1日は、午後5時から行われる「市民道中踊り」にFMねまらいんのメンバーも揃いのピンクのTシャツを着て参加予定とのことです。ほかに、8千発の花火大会や復興グルメフェスティバルと盛りだくさんで、ぜひ大船渡へお出かけくださいとのことでした。(7/15)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
 詳細はIBC公式サイトから <http://www.abc.co.jp/>
 IBC復興支援室事務局 019-623-3122